

利用ガイド

② 友だちは今日は元気かな？ / Hello! How are you?



ポイント

友だちとの日常的なあいさつの中にも、コミュニケーションの秘けつが隠されています。相手の体調や気分をさりげなく気づかってあげること。それは相手が日本人であろうと、外国人であろうと同じことです。でも英語の表現になると、どうなるのでしょうか？

関連表現・活動

- ・日常のあいさつのいろいろな表現を知ろう。
- ・相手に自分の体調や気分を伝えるにはどうする？
- ・友だちとお互いの様子を聞いて、何がしてあげられるか考えよう。

番組の内容

[スキット1] みんな、こんにちわ！

- ・仲の良い友だちと会ったら、どんなあいさつをする？
- ・友だちは元気かな？どんな様子か、相手の英語をよく聞いて、よく観察してみよう。

- Hello, Michael. How are you?
- Good, but I'm a little hungry.

[スキット2] ごきげんいかが？

- ・“How are you?”と友だちの様子を聞いて、何かをしてあげるゲームをしよう。
- ・友だちに今、必要なものは何だろう？

- How are you?
- I'm tired. / I'm cold. / I'm sleepy. / I'm hot. / I'm thirsty.

[TVタイム] 今日の気ぶんはいかが？

- ・さまざまな感情が表現された世界の人形やお面などを映像で紹介します。

- How are you?
- I'm happy. / I'm angry.

[ミニ・ユージ] 外国人の家族となかよくなれるかな？

- ・動物をたくさん飼っている外国の人を訪ねて、“How are you?”と動物たちのご機嫌を聞いてみよう。

[スキット3] ♪1日のあいさつの歌

- ・いろいろな英語のあいさつ。それぞれどんなときに言うあいさつかな。

- Good morning. / Good afternoon. / Good evening. / Good night. / Good-bye.

指導上の参考



番組の視点

あいさつのあとで、相手の状態について気軽に尋ねあう習慣がある。英語圏にホーム・ステイなどの機会があると、経験することもあると思う。Good morning.のあいさつに対して、Did you sleep well?と聞き返したり、しばらく会えなかつた人には、Hi, how have you been?と尋ねたりする。

そういえば日本人でも、道で会つた人に、「おや、どちらまで?」と聞くことがある。特に深入りをしようという気持ちではないが、口をついて出てくるあいさつである。



How are you? Fine, thank you. And you?

これは、会話のテキストに出てくるきまり文句だが、英語圏の人たちが必ずこのルールを守っているわけではない。

How are you? と聞かれたら、Good. / Fine. / Not bad. /など、いろいろな答え方がある。

また、ちょっと具合が悪いときには、I have a cold./ a headache. / a toothache. だつたり、I don't feel well. / I'm very tired. の場合もあることだろう。

ただあまり親しくない人に対して、通り一遍のI'm fine. Thank you.のような答え方をするのは、どこの国の人にも共通している。



活動例 「ご機嫌いかが？ ジェスチャー」

(1)気分を表現しているカードを用意する。(happy, sad, angry, tired, hungry, thirsty, hot, cold, sleepyなど)

(2)ジェスチャーをする子供が1枚カードを引き、他の子どもたちがHow are you? と尋ねたら、ジェスチャーで自分の気分、体調を表現する。

(3)他の子どもたちは、そのジェスチャーを見て、Are you tired? / hot? などと相手の気分を訪ねて行く。

(4)見事に当たったときは、Yes, I'm tired. / hot. と答える。はずれた場合はジェスチャーを続ける。



活動例 「How are you? カルタ」

(1)まず子どもどうしでHello! How are you? とあいさつをさせ、I'm sleepy. / cold/ などと相手が言った時に、自分がしてあげたいものをカードに描かせる。

(2)何人かのグループに分け、自分たちのカードを机に並べる。

(3)みんなでHow are you? と先生に尋ね、先生が I'm~. と感情を込めて、気分を表現する。

(4)子どもたちはカルタ取りの要領でふさわしいカードを探して取る。先生が、I'm happy. と言ったときは、カードを取る代わりにGood!などと言って答える。

(5)英語で表現できれば、I have~.と表現させるのもよい。ひとつの気分、体調に対応するカードは、複数あるので、多くの子どもがカードを取るチャンスがある。



Copyright NHK (Japan Broadcasting Corporation) All rights reserved
許可なく複数する行為を禁じます。
ホームページは弊社版権保護マークを表示

ご意見・お問い合わせ NHKにおける個人情報保護について 放送番組と著作権 NHKインターネットサービス利用規約